

「地域創造に向けてのソーシャル・イノベーション」

今地方の経済は疲弊してきています。公共事業の削減、製造業の足早な撤退や雇用削減などに見られるように、従来の地域経済活性化の手法の限界、もろさが露呈してきているようです。あらためて地域の活性化に向けての仕組みを、地域自らの知恵で主体的、創造的に構築していく必要があります。

その中で、地域の活力を高めていくさまざまな創意工夫の取り組み、挑戦の芽が地方から出始めています。そこには各地域の社会的な課題を解決しながら、地域の経済的な力や雇用創出につなげていこうというソーシャル・イノベーションともいえるべき新たな動きが見られます。このような地域のダイナミズムを活かし、発展させていくことが、我が国の活力強化となり健全な発展につながるものでしょう。

本シンポジウムでは、ソーシャル・イノベーションの今後の展開を幅広い視点から考えていきます。

と き：平成22年10月26日(火)午後1時30分～午後5時20分
ところ：釧路公立大学1階 第1会議室
(釧路市芦野4丁目1番1号)

プログラム

- 開会挨拶 RIETI理事長 及川 耕造
 - 基調講演 「全員参加型の創造立国に向けて(仮題)」
RIETI所長・CRO 甲南大学教授 京都大学経済研究所特任教授 藤田 昌久
 - 基調報告 基調報告1 「地域への行政アウトソーシングによる地域活性化—高知県の取組み—」
RIETIコンサルティングフェロー
東京工業大学産学連携推進本部教授 中西 穂高
基調報告2 「ソーシャルビジネスの動きを地域の活力に—釧路地域の挑戦—」
釧路公立大学学長 地域経済研究センター長 小磯 修二
 - パネルディスカッション
パネリスト 北海道経済産業局長 柚原 一夫 氏
株式会社阿寒グランドホテル代表取締役社長 大西 雅之 氏
釧路市長 蝦名 大也 氏
RIETI所長・CRO 甲南大学教授
京都大学経済研究所特任教授 藤田 昌久
進行役 釧路公立大学学長 地域経済研究センター長 小磯 修二
- ※講演者、テーマは状況により変更することがありますのでご了承下さい。

お申込方法:下記3つからお選びください。

参加費
無料

- ・RIETIホームページ上からのお申し込み
<http://www.rieti.go.jp/jp/events/10102601/info.html>
- ・メールでのお申込み r-center@kushiro-pu.ac.jp
- ・FAXでのお申込み 0154-37-5376
※申込用紙は裏面にあります。
お問合せ先：釧路公立大学地域経済研究センター
電話:0154-37-5325(直通) E-mail:r-center@kushiro-pu.ac.jp

主催:独立行政法人経済産業研究所(RIETI)、釧路公立大学地域経済研究センター
後援:日本経済新聞社